

新学生証を発行 講義の出席登録や 電子マネー機能も

今年四月から出席登録や電子マネー機能が付いた新しい学生証が導入されることになり、これに向けて一月十日からまず現在の大学二年生を対象に現行の学生証との交換が始まりました。大学、短大の各一年生は二月中、平成十八年度の新入学生は四月七日の入学式当日に配布されます。新学生証の表は情報デ

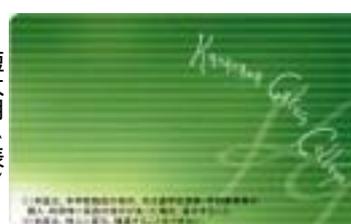
ザインしました。裏には写真、所属学部学科、氏名、生年月日、学籍番号などが表示されています。出席登録機能は新年度から稼働させますが、学外のコンビニなどでは、電子マネー「エディ」の機能を使用することができません。学生部では、「学生証の管理はこれまで以上に厳重にするよう学生に促したい」としています。



大学用(表)



大学用(裏)



短大用(表)



短大用(裏)

地域に貢献できる教育を 飛田理事長が年頭の方針



方針を述べる飛田理事長

学校法人金沢学院の平成十八年仕事始め式は一月五日、4号館講堂で行われ、飛田秀一理事長が教職員約二百五十人を前に年頭挨拶を行いました。飛田理事長は、六十周年の節目となる今年一年の基本方針と新

しい施策などについて述べた中で、歴史と伝統に立脚した「地域に貢献できる教育」を目指す」と強調しました。飛田理事長は本学園のあり方について、大学は地域と融和しなければならぬ。また、教員にとって研究は「呼吸、教育が、仕事」と認識し、教育に力を入れてほしい」と述べました。

子供たちが柔道の基本体得

日本女子柔道倶楽部の「キッズじゅうどう」の集いが一月十五日、金沢学院大学第二体育館で行われ、参加した約百人の子供たちが、柔道の基本を楽しく体得しました。講師はソウル五輪銅メダリストの山口香さんが務め、本学女子柔道部員が協力しました。参加者は、準備運動で体を温めたあと、受け身や投げ技の基本を教わりました。



受身の基本を学ぶ子供たち
第二体育館柔道場

見事なハーモニー披露

合唱部が2年ぶり発表会



美しいハーモニーを聴かせた合唱部発表会
= 金沢市民芸術村パフォーミングスクエア

第十六回金沢学院大学・金沢学院短期大学合唱部の定期発表会は一月十五日、金沢市民芸術村で行われ、見事なハーモニーが訪れた聴衆を魅了しました。平成十六年度は部員不足で休眠状態でしたが、今年度着任した山瀬泰吾講師の指導の下、集まった部員が練習を重ね、二年ぶりの舞台となりました。校歌、学生歌をはじめ、歌劇の曲や外国民謡なども披露されました。

初の第三子祝い金

第三子誕生に五十万円を贈るとして平成十六年度に設けられた新しい出産祝金規程で、中村晋也美術文化学部講師に昨年十二月に誕生した第三子が適用第一号となりました。上山副理事長からこのほど、中村講師に祝金が贈呈されました。本学Aチーム97位

第六十八回石川県耐寒継走選手権が一月一日、金沢城を周回する三・五千口のコースで行われ、金沢学院教職員Aチーム(鳥崎外志夫、長尾準一郎、西川亨、細川亮弥)は1時間5分9秒で、部門173チーム中97位、Bチーム(福井尋一、望月ゆかり、川畑松晴、萩野有希)は同じく166位でした。応援には多数の教職員の皆さんが駆けつけました。



出場選手と応援に駆けつけた皆さん

発行・広報室